

茅ヶ崎同盟教会 教会学校だより

2010年度年間暗誦聖句 (こどもさんびか 3番)

主はわたしのぼくしゃであって、わたしにはとぼしいことがない。
主はわたしを緑のまきばにふさせ、いこいのみぎわにともなわれる。
主はわたしのたましいをいきかえらせ、みなのために、
わたしをただしいみちにみちびかれる。
たといわたしは死のかげの谷をあゆむとも、わざわいをおそれません。
あなたがわたしとともにおられるからです。
あなたのむちとあなたのつえは、わたしをなぐさめます。
あなたはわたしの敵のまえで、わたしのまえにえんをもうけ、
わたしのこうべにあぶらをそそがれる。
わたしのさかずきはあふれます。わたしの生きているかぎりは、
かならずいつくしみとめぐみがともなうでしょう。
わたしはとこしえに主の宮にすむでしょう。 詩篇 23 篇(口語訳)



2010年度教会学校だより春の号をお届けします。1年間みなさんといっしょに聖書を学んでいきます。本年度も幼稚科と小学低学年とは一緒に礼拝と分級を行います。小学生から成人科までは合同の礼拝です。みなさんよろしく願います。春の号は学年別のクラスの紹介と教師アンケートです。

〔教会学校紹介〕

朝9時から礼拝とクラス別の分級を行っております。各月の第1週、およびイースターやクリスマスなどのあるときは合同礼拝、その他の週は幼稚科・小学低学年は独立した礼拝を行っております。現在教師は15名で各クラスを担当しております。礼拝メッセージは教師が持ち回りで担当しております。そして教会学校独自のこどもさんびか集(ライブラリー240曲)を用いております。年間暗誦聖句もメロディー付きで、自然に覚えることができます。年間行事としては、イースター、父母の日礼拝、ビーチプレイデイ、夏期学校、収穫感謝、クリスマスがあります。教会学校の活動として、「絵本大好きの会」を月1回第3火曜日10時半より開催しており、地域の若いお母さんたちの集いの場となっております。また「ニューわいわいキッズ」という子ども会も月に1回土曜日11時より催しております。どうぞお気軽にご参加

ください。(森本成 記)

〔幼・小学低学年科〕

稲津悠紀(いなづゆき)・柏 真祈(かしわまき)・加藤ちぐさ(かとうちぐさ)・早坂美奈子(はやさかみなこ)・馬杉めぐみ(ますぎめぐみ) 奏楽アシスタント



1年生になった,みほちゃん,わかちゃん,,2年生になった,もえちゃん,ちーくん,もうすぐ3歳の,ここちゃん,の5人でスタート。ときどき,3歳の,そうちゃんが,おじいちゃんと一緒にきてくれます。帯広に行ってしまった2年生の,みなちゃんも新しい学校で楽しんでいるようです。(稲津悠紀 記)

〔小学科 3～6年〕

森本 成(もりもとおさむ)・安田雄子(やすだゆうこ)



3年生になった,みきちゃん,りんちゃん,が仲間入りし,5年生の,るいくん,こうたろうくん,めいちゃん(みきちゃんのお姉ちゃん)の5人でのスタートです。

まだ全員の顔が揃った日がありませんが,にぎやかで楽しい分級になりそうです。礼拝の中で聞いたお話しをワークブックを使ってそれぞれが聖書をひらいて学び

ます。みんなでお祈りをします。

その後,限られた時間ですが,工作をしたり,ゲームをしたりします。前年度に制作していた“卵の殻のモザイク”と“ろうそく”が制作途中なので,5年生には続きを完成させてもらおうと思います。暖かい日には,部屋から飛び出して,戸外の遊びをしてみたいです。

5人の個性がキラリと光る分級にしたいと思います。これからもお祈り,ご協力をお願い致します。(安田雄子 記)

〔ジュニア科〕

大木怜子(おおきさとこ)・弓桁あずさ(ゆみけたあずさ)

大木怜子ちゃんと一緒にジュニア科を担当してから5年経ったかしら。部活や勉強で超忙しい中高生,でも2～3人ぐらいは礼拝・分級と出席してくれる。何ととっても怜子ちゃんがいるから,分級は充実した学びの場だ。聖書を開き,ワーク



ブックに基づきながら、その日礼拝で聞いた話をより深く学ぶ。学びの後は、近況(学校生活)を報告しあう。お互いのことや学校の様子もわかっていい。でも弓桁が一番好きなのは、第4日曜日の「森本デー」である。成人科を除く、すべてのCSの子どもと教師が集まってやる“まちがいさがし”だ。子どもたちに負ける気などさらさらなく、いつも真剣勝負だ。

昨年のクリスマス祝会には、みんなでコーラスをした。練習なしでもすぐにハモれる、プロぞろいである。普段部活等で出席できないお友だちや、ジュニア科卒業生も来てくれ、各自の得意分野を披露してくれることもある。多感な中高生時代、教会が心の平安の場・本当の自分をさらけ出す場になれるように、また疑問に思うことや悩んでいることに対して真剣に答えてくれる人がいる場になりたいと思っている。

構えることなく、無理なく、来られる時に、来たい時に、いつでも来られる、また来た日曜日には、来てよかったと思って帰ってくれるような分級でありたい。(弓桁あずさ 記)

〔青年科〕

川上みな子(かわかみみなこ)アシスタント教師

生徒さんが来てくださるのを構えておりますが、今のところ担任している生徒さんはいません。どなたでもご参加をお待ちしております。(川上みな子 記)

〔成人科〕

飯田純子(いいだすみこ)・落合巨行(おちあいたかゆき)・川島正子(かわしままさこ)・古川盛弘(こがわもりひろ)



毎週の成人科は基本的には「成長」をもとにその日のテーマ毎にお話しをしており、また子供の礼拝で話された内容を掘り下げてお話しをしています。限られた時間の中で最大限に効率良くやっつけようとしています。そしてすこし近況等も話し、お祈りをしています。

月1回の讃美歌のレクチャーを始めました。前はイースターの讃美歌でした。次回から2回で「葬儀の讃美歌について」というテーマでレクチャーと皆さんとで讃美をしようと思っています。続けて成人科の中で行う予定です。お時間が許せばぜひご参加下さい。(落合巨行 記)

〔CS聖歌隊〕

森本 成（もりもとおさむ）・安田雄子（やすだゆうこ）



教会学校礼拝前の30分間、朝8時30分から練習があります。9時からの礼拝で讃美する曲を歌います。「今月のうた」の練習をし、月はじめの礼拝では前に並んで曲の1番を歌います。

「みなさ～ん! 30分早く教会に来てくださ～い。毎週、毎週まっていますからね

～!」・・・と、こうして月日が経つこと20余年。あの若かった担当教師は今・・・? 「みなさ～ん、30分早く教会に来てくださ～い。わたしたちがここ(地上)にいるうちにね～!」 今なら熱烈歓迎 ホント!! (安田雄子 記)

〔フリー〕

熊谷 徹（くまがいとおる）& 熊谷麗子（くまがいわいこ）牧師夫妻



「趣味は何ですか」と聞かれると困ってしまいます。でも「何が好きですか」と聞かれたら「洒落とダジャレは好きです」と答えましょう(下手なダジャレを言うのはダレジャ?). ダジャレを言うのは結構頭を使うんですよ。苦心して作ったダジャレを披露しても周囲はサムザムとするらしい(その最大の被災者は「ボクシの女房」らしい)ので最近は控えるようにしています。でも、ダジャレが高尚な言葉遊びであることを知らない人たちに、小学生・愛野さんとフィンランド人ナヤネンさんの会話を紹介しましょう。愛野の母は夢野、ナヤネンの両親はアホとエンマと言います。それでは、お聞きください。『(愛野)「たしかに。ねえ、アホとかエンマとか、フィンランド語って日本語っぽい」。(ナヤネン)「はい。頭はパー」「うそっ」「ほんと。でもって、狼はスシで、豚はシカ」「マジ?」「マジマジ。で、兎はカニで、結婚している女性はロウバだぞお」「うっそお」「嘘はつかないと言いました。ねえ愛野、今度いっしょに、回転狼か鹿のしゃぶしゃぶを食べましょう。ロウバも誘って」「夢野さんは独身だよ」「そうですか、では元ロウバですね」...』。

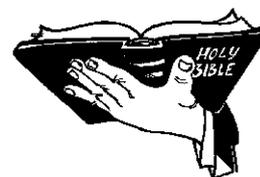
これは私たちの教会学校の年間主題聖句の作曲でお馴染みの「かしわ哲」さんが書いた『ナンヤネンの来た日』(講談社)の一節です。笑いあり涙ありのハート

フルで心温まる素敵な本です。子どもたちに(大人たちにこそ)ぜひ読んでもらいたい本です。ちなみにここに出て来たフィンランド語はみな本物だそうです。聖書には語呂合わせなどの高尚な言葉遊びがふんだんに登場します。「創世記」の最初の二語、「初めに(ベレーシース)...創造した(バーラー)」がすでにそうです。有名な、「人(アダム)は土(アダマ)から造られた」という記述もそうです。こうした言葉遊びを見つけるとちょっぴり嬉しくなる私なのですが、それよりも何よりも、聖書に隠されている沢山の「知恵と知識との宝」を発見するともっと嬉しくなります。みなさんも今年、教会学校で聖書を学び、主を知ることの素晴らしさを知ってください。

聖書はこう告げています・・・「それは、この人たちが心に励ましを受け、愛によって結び合わされ...神の奥義であるキリストを真に知るようになるためです。このキリストのうちに、知恵と知識との宝がすべて隠されているのです(コロサイ 2:2-3)」。(熊谷徹 記)

〔2010年度教師アンケート〕

氏名 好きな聖書の箇所 好きな讃美歌 マイブーム
安田雄子



ペテロ 3:11b 「平和を求めて、これを追い求めよ」

CS ライブラリー #2, #3, #4, #31, #32, #56, #77, #116, #141, #276。
絵本大好き!!の会。絵本を見つける!!(良い絵本との出会い)。ストップ・ザ・あちこちの老化!!(本年度マニフェスト)。

森本 成

テサロニケ 5:16-18 (欽定訳をスクリーンセイバーに使用)。

英国讃美歌名 St.Clement, Helmsley, Sagina, Repton など、金管バンドで聴くのも演奏するのも大好きです。キャロルも愛好曲ばかりで、2006年より街頭での救世軍年末社会鍋募金に参加してコルネットで讃美しています。キリスト教図書は発行部数が少なく絶版となれば、読みたくても入手は困難です。新潮社 1988年刊、金園社 1971年刊、救世軍出版供給部 1983年刊、など偶然にも古書ネットで購入。運も時間もいる地味な作業ですがハマっています。興味ある新刊書はとにかく買っておくことが一番ですね。

弓桁あずさ

ヨシュア記 1章 9節, ピリピ書 2章 13節。

讃美歌 21=575番「球根の中には」、新聖歌 257番「キリストは生きておられる」、CS こどもさんびか 207番「わたしがなやむときも」。

学生さんたちの「茅ヶ崎のお母さん」になること。パソコンのワードでの文書作り。

古川盛弘

こがわもりひろ・・あだ名は盛ちゃんです。これは高校生の時から先輩に呼ばれていてずっとそのままです。誕生日は昭和 47 年 2 月 14 日(バレンタイン・デー)生まれの 38 歳になりました。仕事,教師,頑張っていきたいと思います。

ヨシュア 1 章 9 節です。この言葉によって,だいはげまされるのです。何故か,それはどこでも自分のいるところに神様がそばにいて下さるからです。

CS こどもさんびか 4 番「ほしのようにかがやいて」。

今,私がハマっているマイブームはテレビのウェザーニュース番組にウェザーレポートをすることです。これは地震,季節風物詩,天気,草花,動物,オモシロ発見レポートがあります。動画や画像を送って天気予報に役立ててくれればと思いついて送っています。選ばれれば,TVで放送されます。過去に 2 度放送されました。

川上みな子

ヨハネ 15:16。

讃美歌 294 番「みめぐみゆたけき主の手にひかれて」。

夏・秋に咲く野の花のタネまきに熱中しています。

稲津悠紀

マタイ 6:33,34。

讃美歌 86 番,323 番。

寝る前に FEBC 放送を主人と聞きながら,半分くらい聞いたところでいつも眠ってしまうこと(子守歌になっている・・)。

編集注 FEBC=キリスト教放送局で無料のインターネット放送や通信講座などを提供する。

馬杉めぐみ

イザヤ 43:4, マタイ 11:28, エペソ 2:8。

アメイジング・グレイス(新聖歌 233),み手の中で(CSライブラリー#134),

スピリット・ソング(リビング 55),キリストにはかえられません(新聖歌 428)。

ガーデニング,雑貨屋さんめぐり,シーグラス集め。

編集注 シーグラス=浜辺に光る波に洗われた大小様々な色ガラス。海の宝石,クラフトに大人気。

柏 真祈

イザヤ 43:4 わたしの目には,あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。

いっぱいありすぎて選べません。讃美大好きです!!

昨年はじめたゴルフです。なかなか練習に行けないけど,コース・デビューが目標です。

編集注 編集子も昔々,ゴルフのバイブル「ベン・ホーガンのモダンゴルフ」を何度もおさらいしました。

大木怜子

ヨハネ 4:10。

新聖歌 202「一度 死にしわれをも」。

読書です。これは小さい頃から変わらないもので、毎年少なくとも 50 冊くらいは読みますが、最近では小説ばかりではなく、新書系の科学、歴史、哲学 ect. とテーマを決めて、勉強するような読書法も始めました。ちなみに今のテーマはアメリカとキリスト教です。

飯田純子

コリント 16:13

主われを愛す。

特別なことはないです。個人的には、祈りの中に家族の救いのことです。

加藤ちぐさ

ピリピ 4:4 いつも、主にあって喜びなさい。もう一度言います。喜びなさい。讃美歌 533 番「くしき主の光」、新聖歌 198「GOD BLESS YOU」。マイブームは、ジョギングかな？ やっぱり。でも最近サボりぐせがついてます。だから太るかなあ？ 走りに出よう・・・とその時、嵐(アイドルグループです)の出る番組が始まると、そっちにいつちゃう今日このごろです。この原稿もメール送信完了、風邪もなんとか大丈夫そうで、今日もこれから出勤です。

早坂美奈子

ヘブル書が好きなのですが、12 章 1 節「... 私たちもいっさいの重荷とまつわりつく罪とを捨てて、私たちの前に置かれている競争と忍耐をもって走り続けようではありませんか」。13 章 5 節「わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない」。

讃美歌 270 番「信仰こそ旅路を」。

ここ 3 年のウォーキングです。音楽を聞きながら、夜な夜な東海岸南と北、中海岸あたりの人通りの少ない所を選んで(・・・地域パトロール?)。

落合巨行

今期より教会学校の教師を初めて担当します、生年月日は 1959 年 10 月 7 日 50 歳です。10 年教会に通い、昨年やっと信仰を持ちました。そんな自分が教えるなんてせんえつなのですが、反面教師でもと思い教会学校の教師を担当させていただくことにしました。

普段は仕事も忙しく、毎日仕事に追われ、茅ヶ崎には寝に帰るだけなのですが、教師をしながら皆さんとともに学んでいけたらと思っています。私は仕事のプレゼンのように、映像や音なども使いよりビジュアルでわかりやすい講義? を行いたいと考えています。いろんな切り口から自分なりに聖書にアプローチしていけたらと思っています。

コリント人への手紙第一 13 章 13 節

讃美歌 312 番『いつくしみ深き』。自分の死んだときに歌ってほしい讃美歌もありますがまだ秘密です。これは毎月の成人科での讃美歌のレクチャーの時にお話します。

デジカメ,パソコン,歌,ワイン,日本酒,田植え稲刈りの米作り,パン,ドイツ語,ハンドベル,教会堂建築にも興味があります。たくさんの情報の中から自分に合ったものを調べ体感しています。興味あることが多く,多岐にわたりいつも時間がなくなってしまうのですが,本物でいいものを味わい,触れていきたいと思っています。

川島正子

ローマ 12:1, ヘブル 2:2

世界中どこまでも,大いなるかたに。Majesty, 鹿のように,キリストの愛我に迫れり。

春学期からヘブライ語の授業が始まりました。宿題をこなすだけで目もチカチカ,頭もふうふうです。なんとかついていけるようお祈りください。よろしくをお願いします。

〔教会学校のこれからの予定〕

6月20日 父母の日礼拝 午前9時より

みなさんのお父さんやお母さんをお招きして一緒に礼拝を行います。参加者プレゼントもあります。是非ご参加ください。

8月20日 夏期学校

本年度は,8月の第3週20日(金曜)に教会を会場として夏期学校を予定しています。聖書の学びやいろいろなイベントを企画しています。みなさまのご参加をお待ちしております。

編集後記 (May,23rd..2010 Updated)



今期も,幼稚科の奏楽アシスタントを含め15名の教師陣で1年間を担当します。昨年に続き,またまた,教師の平均年齢が大幅上昇して,アラフォー・アラ還世代あたりまえです。春の号では,各分級の近況について紹介してもらいました。また,久しぶりに教師アンケートも掲載しました。(森本)

